

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 3 月 31 日作成)

小委員会名	都市と産業に関する研究小委員会	主 査 名：饗庭伸 就任年月：2023 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：野嶋慎二
設 置 期 間	2023 年 4 月 ～ 2027 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>(設置目的) 都市における産業空間は、商店街やオフィス街などの商業・業務空間、農地、工業用地に大別される。戦前から高度経済成長にいたるまでは空間計画研究の知見が蓄積されていたが、グローバル化にともなう産業構造の転換期において研究は減少しつつある中、都市構造の再編成が求められる人口減少時代、そして来るべきポスト・グローバル化の時代において、改めて産業の空間計画研究の知見が必要になっている。既往研究は都市計画分野、都市史分野、都市地理学などの諸分野にわたっている一方で、それぞれが断片的であり、研究の方法、教育の方法、そして政策立案のための方法が体系化されていない。本小委員会は分野を横断した都市の産業空間に関する知識の体系化を図る場を構築することを目的とする。</p> <p>初年度：</p> <ol style="list-style-type: none">① 委員会 4 回② 連続公開研究会 6 回③ 日本のテリトリーオの調査 オンライン研究会 5 回・現地研究会 1 回④ 研究懇談会の開催「産業と空間の関係性を再考する」1 回⑤ ウェブサイトの運営 (適時) <p>2 年度：</p> <ol style="list-style-type: none">① 委員会 4 回② 連続公開研究会 3 回③ 日本のテリトリーオの調査 オンライン研究会 3 回・現地研究会 1 回④ ウェブサイトの運営 (適時) <p>3 年度：</p> <ol style="list-style-type: none">① 委員会 6 回② 連続公開研究会 3 回③ ウェブサイトの運営 (適時) <p>4 年度：</p> <ol style="list-style-type: none">① 委員会 6 回② 連続公開研究会 3 回③ PD・研究協議会等の開催「(仮) 都市と産業の研究・教育と政策形成」1 回④ ウェブサイトの運営 (適時)	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：饗庭伸 (東京都立大学) 幹事：高道昌志 (東京都立大学) 委員：秋山祐樹 (東京都市大学)、稲益祐太 (東海大学)、上野正也 (神奈川大学)、角野渉 (kadono design NODE)、佐久間康富 (和歌山大学)、蕭耕偉郎 (九州大学)、鈴木伸治 (横浜市立大学)、鈴木亮太 (神戸松蔭女子学院大学)、濱田愛 (後藤・安田記念東京都市研究所)、山村崇 (東京都立大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	無	
2023 年度予算	220,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： https://medium.com/city-and-industry

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)

<p>刊行物 (シンポジウム資料等は除く)</p>	<p>1. なし</p>
<p>講習会</p>	<p>1. なし</p>
<p>催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画</p>	<p>1. なし</p>
<p>大会研究集会</p>	<p>1. なし</p>
<p>対外的意見表明・パブリックコメント等</p>	<p>1. なし</p>
<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>1. 連続公開研究会を当初の予定よりは少ないが開催することができた。(4回参加者数合計 129名) 2. 研究活動(日本のテリトリーオの調査)を行うことができ、予定になかったシャレットワークショップも開催した。(1回(4日間)参加者数 18名) また、2024年度に向けて科学研究費を獲得することができた。</p>
<p>委員会活動の問題点・課題</p>	<p>1. おおむね順調である。</p>